

【相談】



アメリカ向け輸出品の仕事のようですが、「NPT3/8」のめねじ加工を行う仕事を請け負いました。手元に、いつも使っている「PT3/8」のタップがあるのですが、代用品とすることはできますか？

【回答】

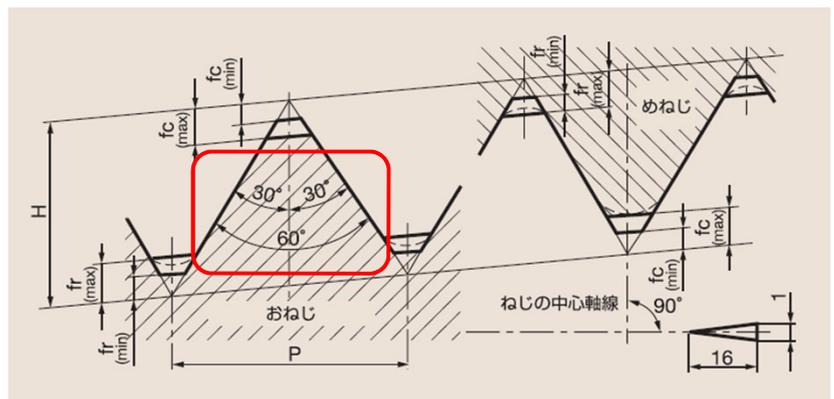
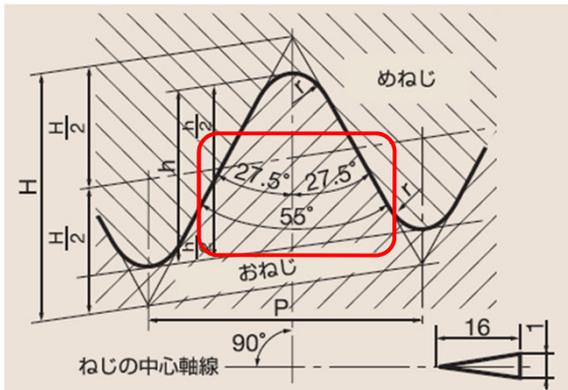
「NPT3/8」は、アメリカ管用テーパねじで、日本で良く使われる管用テーパねじ「PT3/8」とは違うもので、代用はできません。大きくは、ねじ山の角度と山数(ピッチ)が違ってきます。下記に説明を記載しますのでご覧ください。



【説明】

■ 管用テーパねじ (PT)

■ アメリカ管用テーパねじ (NPT)



ねじ山の角度が、PTは「55°」 NPTが「60°」と、違っているのが分かるかな



【アドバイス】

実際に、管用テーパねじ用ハンドタップ「PT 3/8」とアメリカ 管用テーパねじ用ハンドタップ「NPT 3/8」を比較してみましょう。

単位mm

呼び	山数 (ピッチ)	等級	外径の基準寸法	全長 (L)	ねじ長 (ℓ)	基準径の位置 (ℓ <sub>g</sub> )	シャンク径 (Ds)
PT 3/8	19	II	16.662	65	28	21	14
NPT 3/8	18	ANSIG	16.866	65	28	17.65	14

タップ全長・ねじ長・シャンク径などは、同じになっていますが、

★山数(ピッチ) ★等級 ★外径の基準寸法 ★基準径の位置 は、違っています。これでは共有はできませんよ！

